English

英語のきほん

中学１年生向け

be動詞／一般動詞／過去形／現在進行形・過去進行形／助動詞（can）／代名詞 ほか
定期テスト・受験勉強の補助教材

※本資料は中学１年生で学ぶ内容のうち、基礎的な文法を抜粋し、まとめたものになります。
※「この資料だけで１００点が取れる！」という内容ではありませんが、日々の勉強の予習復習、定期テスト勉強、受験勉強の補助教材としてご活用いただけるように作成しました。
※内容には細心の注意をはらっておりますが手作り教材であるため、誤字や脱字、表現の誤りがある可能性があります。本資料の活用はご自身の判断と責任で行っていただきますようお願いいたします。
※学校で教わった内容と資料内の説明が異なるときは、学校の内容を覚えるようにしてください。
※本資料は家庭学習用の教材として公開しております。商用利用はお控えください。

Copyright 2026 マチ塾

Copyright 2026 マチ塾

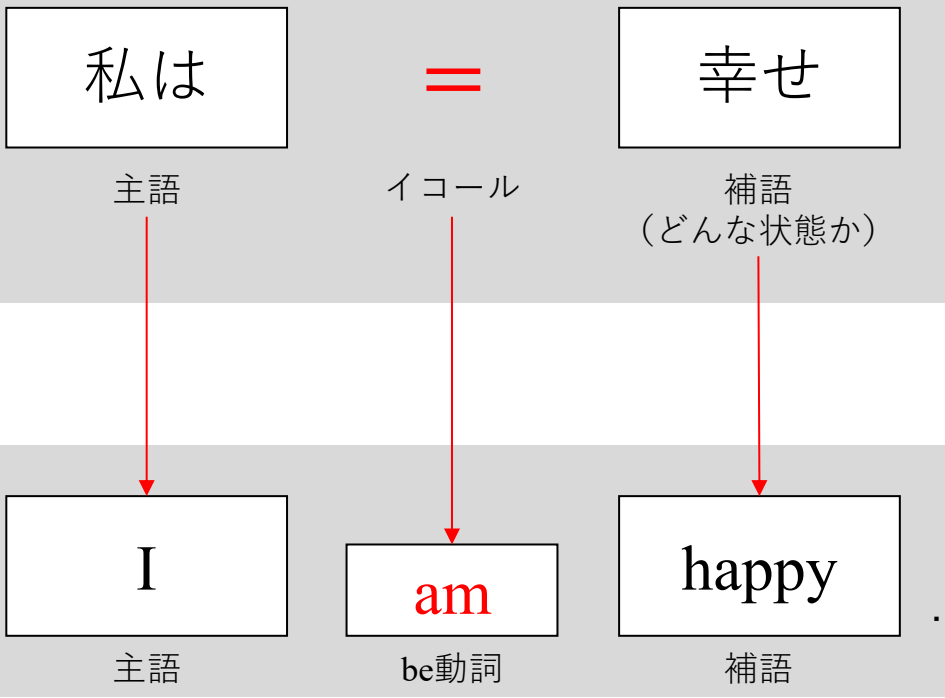
be動詞について
（「＝」の役割編）

- be動詞は、「am, are, is」の３種類を覚えましょう
- be動詞は、「＝（イコール）」の役割を果たします

日本語の例文

私は　幸せ　です。

英語の考え方に書きかえます



※be動詞は、「＝（イコール）」の役割を果たします。

Copyright 2026 マチ塾

be動詞について
（「存在」を表す編）

・be動詞は、「am, are, is」の３種類を覚えましょう
・be動詞は、「存在」を表します

日本語の例文

私は　奈良に　います。

英語の考え方に書きかえます

私は	います	奈良に
主語	存在	場所を表す語句
I	am	in Nara .
主語	be動詞	場所を表す語句

※be動詞は、「存在」を表します。

Copyright 2026 マチ塾

be動詞の使い分け

主語によって、be動詞（am, are, is）を使い分けます

am

主語が I のとき　＝　am

- 私はケンです。　I am Ken.
- 私は幸せです。　I am happy.
- 私は公園にいます。　I am in the park.

are

主語が you のときと、主語が複数のとき　＝　are

- あなたは幸せです。　You are happy.
- ケンと私は幸せです。　Ken and I are happy.
- 彼らは公園にいます。　They are in the park.

is

主語が「I」と「you」以外の1人（1つ）のとき　＝　is

- 彼はケンです。　He is Ken.
- ケンは幸せです。　Ken is happy.
- 彼女は公園にいます。　She is in the park.

Copyright 2026 マチ塾

指示代名詞

this＝これは・この、that＝あれは、あの
these＝これらは・これらの、those＝あれらは・あれらの

単数（1つ）の例文

肯定文
～です

・これ（あれ）は私のペンです。

This is my pen.
That is my pen.

疑問文
～ですか？

・これはあなたのペンですか。

Is this your pen?

Yes, it is.
No, it isn't.

※答えるときは it を使います

否定文
～ではない

・これは私のペンではありません。

This isn't my pen.

複数（2つ以上）の例文

肯定文
～です

・これら（あれら）は私のペンです。

These are my pens.
Those are my pens.

疑問文
～ですか？

・これらはあなたのペンですか。

Are these your pens?

Yes, they are.
No, they aren't.

※答えるときは they を使います

否定文
～ではない

・これらは私のペンではありません。

These aren't my pens.

Copyright 2026 マチ塾

名詞の複数形 ＝ 2つ以上あるときは、名詞にsをつけます

※1つのときは名詞の前に a をつけます （例）a book，a dog
※母音（a, i, u, e, o）の音で始まる語には an をつけます （例）an apple，an orange
※不可算名詞と呼ばれる数えられない名詞は複数形にしません （例）money，paper，water

名詞の複数形の作り方	単数（1つ）	複数（2つ以上）
単語の最後にsをつける	book dog	books dogs
s, z, o, x, ch, shで終わる単語は esをつける	bus box	buses boxes
子音字＋yで終わる単語は yをiにかえてesをつける	city story	cities stories
f, feで終わる単語は vesにかえる	leaf knife	leaves knives
不規則な変化	man child	men children

有名な不可算名詞	water, milk, coffee, bread, rice, sugar money, time, information, news, homework, paper …

Copyright 2026 マチ塾

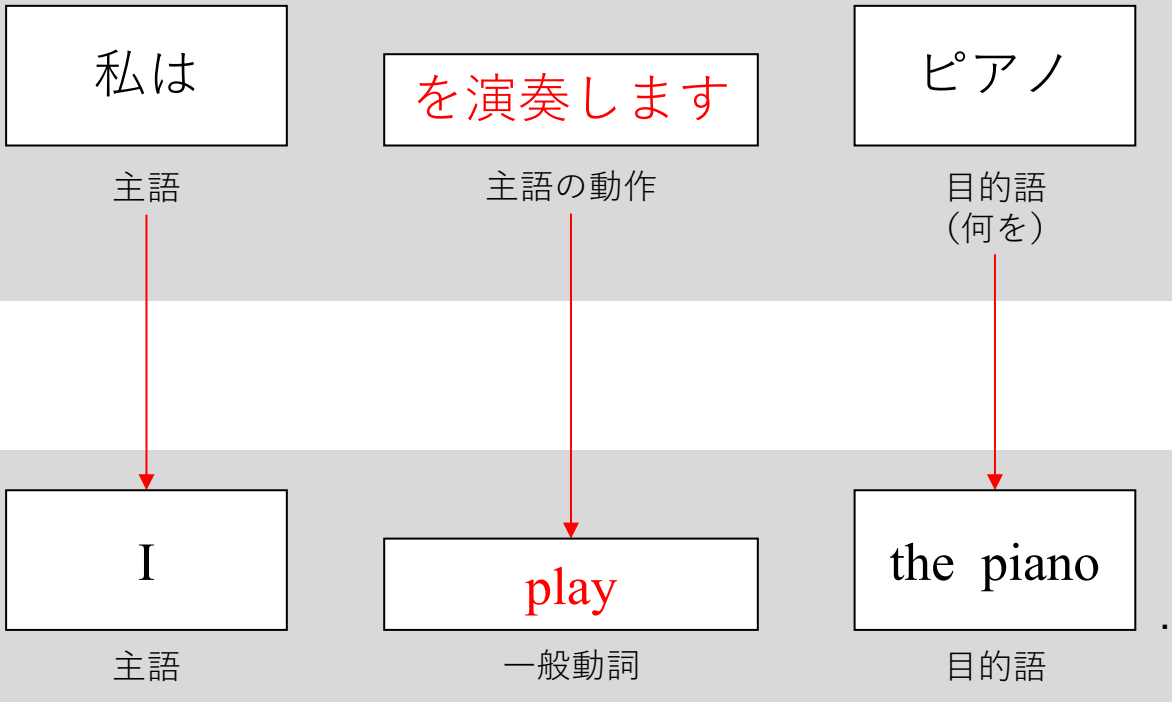
一般動詞の役割

一般動詞は、主語の動作や状態を表します
- 動作動詞＝　play, eat, read…
- 状態動詞＝　like, know, live…

日本語の例文

私は　ピアノ　を演奏します。

英語の語順に並べ替えます



※一般動詞は、主語の動作や状態を表します。

Copyright 2026 マチ塾

一般動詞の種類

・自動詞：目的語（何を）がいらない動詞
・他動詞：目的語（何を）が必要な動詞

一般動詞

自動詞

目的語（何を）がいらない動詞

・私は走ります。	I run.
・私は泳ぎます。	I swim.
・あなたは寝ます。	You sleep.

他動詞

目的語（何を）が必要な動詞

・私は英語を勉強します。	I study English.
・私はサッカーが好きです。	I like soccer.
・あなたは朝食を食べます。	You eat breakfast.

動詞のおさらい

Copyright 2026 マチ塾

動詞

be動詞

am, are, is

私は　幸せ　です。
主語　状態

I	am	happy.
S 主語	V 動詞	C 補語 （状態）

S＝Cです。

I	am	happy.
主語がIの時		
You	are	happy.
主語がyouか 複数の時		
He	is	happy.
主語がIとyou以外で 単数の時		

一般動詞

play, like, eat, make, go …

私は　寝る。
主語　動詞

I	sleep.
S 主語	V 動詞 （自動詞）

SはVする。

私は　サッカー　をする。
主語　目的語　動詞

I	play	soccer.
S 主語	V 動詞 （他動詞）	O 目的語 （何を）

SはOをVする。

・場所や時間の情報を書くときの語順

I	play	soccer	in the park	every day.
S 主語	V 動詞	O 目的語 （何を）	場所	時間

Copyright 2026 マチ塾

前置詞

＝　場所や時間などを表す語（名詞の前に置きます）

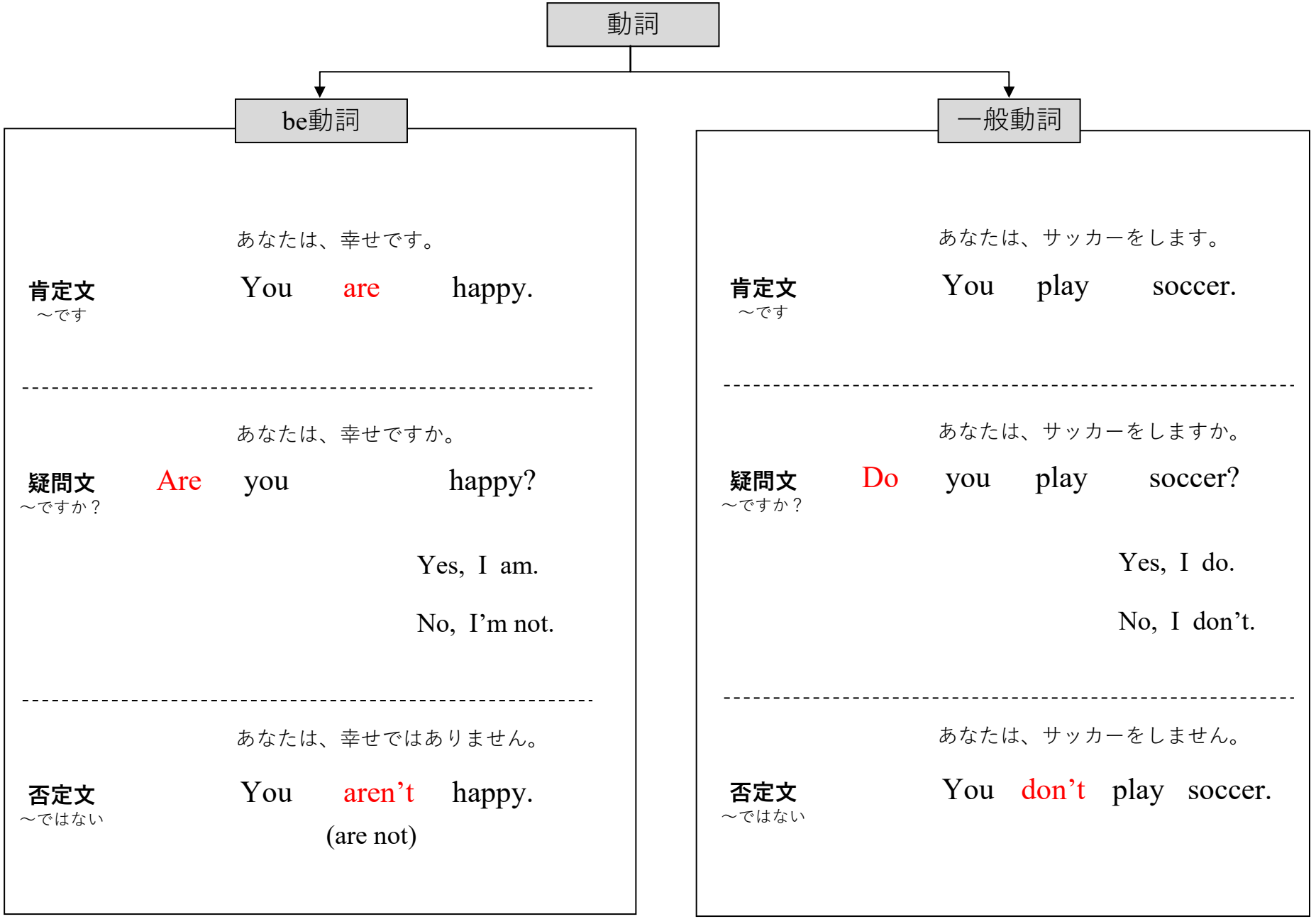
前置詞	意味	例文
in	～の中に	The pen is in the box.　ペンは箱の中にあります。
on	～の上に（くっついて）	The pen is on the desk.　ペンは机の上にあります。
under	～の下に	The pen is under the desk.　ペンは机の下にあります。
at	～に（場所の一点・時刻）	I get up at six.　私は６時に起きます。
by	～のそばに／～で（手段）	I go to school by bus.　私はバスで学校に行きます。
with	～と一緒に／～で（道具）	I play tennis with Ken.　私はケンとテニスをします。
for	～のために／～の間	This is a present for you.　これはあなたのためのプレゼントです。
to	～へ	I go to school.　私は学校へ行きます。
from	～から	I am from Japan.　私は日本出身です。

・時を表す前置詞

at ＋ 時刻	～時に	I get up at six.　私は６時に起きます。
on＋曜日・日付	～日（曜日）に	I play soccer on Sundays.　私は日曜日にサッカーをします。
in＋月・年・季節	～月（年・季節）に	I visit Nara on April.　私は４月に奈良を訪れます。

肯定文・疑問文・否定文ルール

Copyright 2026 マチ塾



Copyright 2026 マチ塾

助動詞：can ＋ 動詞(原形)

＝　～できる

※助動詞のルール
・助動詞の後ろの動詞は「原形」にします
・疑問文にするときは、助動詞を主語の前に書きます

・あなたはピアノを演奏します。

You　play　the piano.
S　V　O



この文章に「演奏できる」という意味を入れてみます。
この時に助動詞の「can」を使います。

肯定文
～です

・あなたはピアノを演奏することができます。

You　can　play　the piano.
　助動詞
　～できる
　V
　(原形)

疑問文
～ですか？

・あなたはピアノを演奏することができますか？

Can　you　play　the piano?

Yes, I can.
No, I can't.
(cannot)

否定文
～ではない

・あなたはピアノを演奏することができません。

You　can't　play　the piano.
(cannot)

Copyright 2026 マチ塾

canの使い方

Can I ~?（許可）　／　Can you ~?（依頼）

許可：Can I ~?

・この本を読んでもいいですか。

例文①　Can I read this book?

※自分がしてよいかを相手にたずねる言い方です

・お水をもらえますか。

例文②　Can I have some water?

Sure.
Sorry, you can't.

・答えるときの表現

答え方　Sure. / OK. / All right.
Sorry, you can't.

依頼：Can you ~?

・ドアを開けてくれますか。

例文①　Can you open the door?

※相手に何かをたのむ言い方です

・手伝ってくれますか。

例文②　Can you help me?

Sure.
Sorry, I can't.

・答えるときの表現

答え方　Sure. / OK. / All right.
Sorry, I can't.

Copyright 2026 マチ塾

肯定文・疑問文・否定文のルールまとめ

		be動詞を使った文		一般動詞を使った文		canを使った文
		「＝」の役割	「存在」を表す	Do	Does	can
現在形	肯定文	あなたは幸せです。 You are happy.	あなたは公園にいます。 You are in the park.	あなたはサッカーが好きです。 You like soccer.	彼はサッカーが好きです。 He likes soccer.	彼はピアノを弾くことができます。 He can play the piano.
	疑問文	あなたは幸せですか？ Are you happy? Yes, I am. No, I'm not.	あなたは公園にいますか？ Are you in the park? Yes, I am. No, I'm not.	あなたはサッカーが好きですか？ Do you like soccer? Yes, I do. No, I don't.	彼はサッカーが好きですか？ Does he like soccer? Yes, he does. No, he doesn't.	彼はピアノを弾くことができますか？ Can he play the piano? Yes, he can. No, he can't.
	否定文	あなたは幸せではありません。 You aren't happy.	あなたは公園にはいません。 You aren't in the park.	あなたはサッカーが好きではありません。 You don't like soccer.	彼はサッカーが好きではありません。 He doesn't like soccer.	彼はピアノを弾くことができません。 He can't play the piano.

Copyright 2026 マチ塾

肯定文・疑問文・否定文のルールまとめ（練習用）

		be動詞を使った文		一般動詞を使った文		canを使った文
		「＝」の役割	「存在」を表す	Do	Does	can
現在形	肯定文	あなたは幸せです。	あなたは公園にいます。	あなたはサッカーが好きです。	彼はサッカーが好きです。	彼はピアノを弾くことができます。
	疑問文	あなたは幸せですか？	あなたは公園にいますか？	あなたはサッカーが好きですか？	彼はサッカーが好きですか？	彼はピアノを弾くことができますか？
	否定文	あなたは幸せではありません。	あなたは公園にはいません。	あなたはサッカーが好きではありません。	彼はサッカーが好きではありません。	彼はピアノを弾くことができません。

Copyright 2026 マチ塾

頻度を表す副詞

always, usually, often, sometimes, never

※always などの頻度を表す副詞は、〈一般動詞の前〉に置きます
※be動詞の文では〈be動詞の後ろ〉に置きます　例）I am always busy.

always	いつも	100%	私はいつも朝食を食べます。 I always eat breakfast.
usually	たいてい、普通は	80~90%	私はたいてい朝食を食べます。 I usually eat breakfast.
often	よく、しばしば	60~70%	私はよく朝食を食べます。 I often eat breakfast.
sometimes	ときどき	約50%	私はときどき朝食を食べます。 I sometimes eat breakfast.
never	決して〜しない	0%	私は決して朝食を食べません。 I never eat breakfast.

頻度を聞くときの表現：　How often do you eat breakfast?
どれくらいの頻度で？

I eat breakfast twice a week.
週に２回

Copyright 2026 マチ塾

like ~ing

＝　～することが好き

・わたしは　泳ぐことが　好きです。　　I like swimming.

・あなたは　公園でサッカーをすること　が好きです。

肯定文
～です

You like playing soccer in the park.

・あなたは　公園でサッカーをすること　が好きですか。

疑問文
～ですか？

Do you like playing soccer in the park?

Yes, I do.
No, I don't.

・あなたは　公園でサッカーをすること　が好きではありません。

否定文
～ではない

You don't like playing soccer in the park.

Copyright 2026 マチ塾

go ~ing

＝　～しに行く

・わたしは　泳ぎに行きます。　I go swimming.

肯定文
～です

・あなたは　釣りをしに行きます。　You go fishing.

疑問文
～ですか？

・あなたは　釣りをしに行きますか。　Do you go fishing?

Yes, I do.
No, I don’t.

否定文
～ではない

・あなたは　釣りをしに行きません。　You don’t go fishing.

Copyright 2026 マチ塾

want to ～ ＝ ～したい

※toの後ろには動詞の原形を書きます

・わたしは　英語を勉強したいです。　I want to study English.
動詞の原形

・あなたは　公園でサッカーをしたいです。

肯定文
～です

You want to play soccer in the park.

・あなたは　公園でサッカーをしたいですか。

疑問文
～ですか？

Do you want to play soccer in the park?

Yes, I do.
No, I don't.

・あなたは　公園でサッカーをしたくありません。

否定文
～ではない

You don't want to play soccer in the park.

Copyright 2026 マチ塾

代名詞

＝　名詞の代わりに使うことば

	単数				複数			
	主格	所有格	目的格	所有代名詞	主格	所有格	目的格	所有代名詞
一人称	I 私は	my 私の	me 私に/を	mine 私のもの	we 私たちは	our 私たちの	us 私たちに/を	ours 私たちのもの
二人称	you あなたは	your あなたの	you あなたに/を	yours あなたのもの	you あなたたちは	your あなたたちの	you あなたたちに/を	yours あなたたちのもの
三人称	he 彼は	his 彼の	him 彼に/を	his 彼のもの	they 彼らは	their 彼らの	them 彼らに/を	theirs 彼らのもの
三人称	she 彼女は	her 彼女の	her 彼女に/を	hers 彼女のもの	they 彼女らは	their 彼女らの	them 彼女らに/を	theirs 彼女らのもの
三人称	it それは	its それの	it それに/を	—	they それらは	their それらの	them それらに/を	theirs それらのもの

itは「時刻・天気・曜日」を表すときにも使います（このitは「それ」と訳しません）

・今何時ですか。　What time is it?　— It’s seven.

・今日は雨です。　It’s rainy today.

・今日は月曜日です。　It’s Monday today.

Copyright 2026 マチ塾

be動詞：is

be動詞：主語が単数のとき・複数のとき

主語が単数の場合の例文

・彼女は　先生です。

肯定文
～です

She　is　a　teacher.
主語が単数

・彼女は　先生ですか。

疑問文
～ですか？

Is　she　a　teacher?

Yes,　she　is.
No,　she　isn’t.

・彼女は　先生ではありません。

否定文
～ではない

She　isn’t　a　teacher.

主語が複数の場合の例文

・彼女らは　先生です。

肯定文
～です

They　are　teachers.
主語が複数

・彼女らは　先生ですか。

疑問文
～ですか？

Are　they　teachers?

Yes,　they　are.
No,　they　aren’t.

・彼女らは　先生ではありません。

否定文
～ではない

They　aren’t　teachers.

Copyright 2026 マチ塾

命令・禁止・お誘い

・命令：～しなさい、
・禁止：～してはいけない
・お誘い：～しましょう

命令文

主語は書かずに、動詞の原形から書き始める　＝　～しなさい

・朝食を食べなさい。　Eat breakfast.
・静かにしなさい。　Be quiet.

禁止の文

命令文の先頭に” Don’t ”を入れる　＝　～するな、～してはいけない

・朝食を食べてはいけない。　Don’t eat breakfast!
・怖がらないで。　Don’t be afraid!

お誘いの文

Let’s　＋　動詞の原形　＝　～しよう

・朝食を食べよう。　Let’s eat breakfast.
・静かにしよう。　Let’s be quiet.

Copyright 2026 マチ塾

接続詞

＝　語と語、文と文をつなぐことば

接続詞	意味	例文
and	～と、そして	I like soccer and baseball.
but	しかし、～だが	I like soccer, but I don’t like tennis.
or	または、～か～	Do you like soccer or tennis?
so	だから、それで	I am hungry, so I want to have lunch.

Copyright 2026 マチ塾

疑問詞：what

＝　なに？

※疑問詞のルール
①疑問詞は文章の先頭に書きます
②疑問詞の後ろは疑問文の形にします

be動詞の例文

・これはあなたのバッグです。

This　is　your　bag.

・これはあなたのバッグですか。

Is　this　your　bag?

これが何なのかを聞きたいときに
whatを使います

・これは何ですか。

What　is　this?

It's　my　bag.

一般動詞の例文

・あなたは新しいペンが欲しいです。

You　want　a　new　pen.

・あなたは新しいペンが欲しいですか。

Do　you　want　a　new　pen?

何が欲しいのかを聞きたいときに
whatを使います

・あなたは何が欲しいですか。

What　do　you　want?

I　want　a　new　pen.

Copyright 2026 マチ塾

疑問詞：who

＝　だれ？

※疑問詞のルール
①疑問詞は文章の先頭に書きます
②疑問詞の後ろは疑問文の形にします（疑問詞を主語として使うこともあります）

be動詞の例文

・あなたはケンです。

You　are　Ken.

・あなたはケンですか。

Are　you　Ken?

だれなのかを聞きたいときに
whoを使います

・あなたは誰ですか。

Who　are　you?

I'm　Ken.

一般動詞の例文

・あなたはピアノを弾きます。

You　play　the　piano.

・あなたはピアノを弾きますか。

Do　you　play　the　piano?

だれがピアノを弾くのかを聞き
たいときにwhoを使います

・だれがピアノを弾きますか。

Who　plays　the　piano?

I　do.　（私が弾きます）

※whoを主語として使う時は三人称単数扱いになるので動詞にsがつきます

Copyright 2026 マチ塾

疑問詞：where

＝　どこ？

※疑問詞のルール
①疑問詞は文章の先頭に書きます
②疑問詞の後ろは疑問文の形にします

be動詞の例文

・ケンは公園にいます。

Ken　is　in　the　park.

・ケンは公園にいますか。

Is　Ken　in　the　park?

ケンがどこにいるのかを聞きたいときに
whereを使います

・ケンはどこにいますか。

Where　is　Ken?

He　is　in　the　park.

一般動詞の例文

・あなたは公園でサッカーをします。

You　play　soccer　in　the　park.

・あなたは公園でサッカーをしますか。

Do　you　play　soccer　in　the　park?

どこでサッカーをするのかを聞きたいときに
whereを使います

・あなたはどこでサッカーをしますか。

Where　do　you　play　soccer?

I　play　soccer　in　the　park.

Copyright 2026 マチ塾

疑問詞：when

＝　いつ？

※疑問詞のルール
①疑問詞は文章の先頭に書きます
②疑問詞の後ろは疑問文の形にします

be動詞の例文

・次の試合は明日です。

The next game is tomorrow.

・次の試合は明日ですか。

Is the next game tomorrow?

次の試合がいつなのかを聞きたいときに
whenを使います

・次の試合はいつですか。

When is the next game?

It is tomorrow.

一般動詞の例文

・あなたは放課後にサッカーをします。

You play soccer after school.

・あなたは放課後にサッカーをしますか。

Do you play soccer after school?

いつサッカーをするのかを聞きたいときに
whenを使います

・あなたはいつサッカーをしますか。

When do you play soccer?

I play soccer after school.

Copyright 2026 マチ塾

疑問詞：why ＝ なぜ？

※疑問詞のルール
①疑問詞は文章の先頭に書きます
②疑問詞の後ろは疑問文の形にします
③whyの質問には Because ～.（なぜなら～）で答えます

be動詞の例文

・あなたは忙しいです。

You are busy.

・あなたは忙しいですか。

Are you busy?

なぜ眠いのかを聞きたいときに
whyを使います

・あなたはなぜ忙しいのですか。

Why are you sleepy?

Because I have a test today.

一般動詞の例文

・あなたは英語を勉強します。

You study English.

・あなたは英語を勉強しますか。

Do you study English?

なぜ勉強するのかを
聞きたいときにwhyを使います

・あなたはなぜ英語を勉強するのですか。

Why do you study English?

Because I like English.

Copyright 2026 マチ塾

疑問詞：how

＝　どうやって？／どんな様子？

※疑問詞のルール
①疑問詞は文章の先頭に書きます
②疑問詞の後ろは疑問文の形にします

be動詞の例文

・あなたは元気です。

You　are　fine.

・あなたは元気ですか。

Are　you　fine?

様子や調子を聞きたいときに
howを使います

・調子はどうですか。

How　are　you?

I'm　fine,　thank　you.

一般動詞の例文

・あなたはバスで学校へ行きます。

You　go　to　school　by　bus.

・あなたはバスで学校へ行きますか。

Do　you　go　to　school　by　bus?

どうやって行くのかを
聞きたいときにhowを使います

・あなたはどうやって学校へ行きますか。

How　do　you　go　to　school?

I　go　to　school　by　bus.

Copyright 2026 マチ塾

疑問詞：which・whose

which ＝ どっち？　　whose ＝ だれのもの？

※疑問詞のルール
①疑問詞は文章の先頭に書きます
②疑問詞の後ろは疑問文の形にします
③whoseは「whose ＋ 名詞」の形でも使います

whichの例文

・これはあなたのかさです。

This　is　your　umbrella.

・これはあなたのかさですか。

Is　this　your　umbrella?

どちらなのかを聞きたいときに
whichを使います

・どちらがあなたのかさですか。

Which　is　your　umbrella?

This　one　is.

whoseの例文

・これはあなたのかさです。

This　is　your　umbrella.

・これはあなたのかさですか。

Is　this　your　umbrella?

だれのものかを聞きたいときに
whoseを使います

・これはだれのかさですか。

Whose　umbrella　is　this?

It’s　mine.

Copyright 2026 マチ塾

疑問詞まとめ

肯定文：

He	eats	an apple	in the classroom	after school.
S 主語	V 動詞	O 目的語	場所	時間

疑問文：

Does	he	eat	an	apple	in the classroom	after school?
					場所	時間

疑問詞	意味	例文
what	なに	What does he eat in the classroom after school? （彼は放課後の教室でなにを食べますか？）
who	だれ	Who eats an apple in the classroom after school? （誰が放課後の教室でリンゴを食べますか？）
where	どこ	Where does he eat an apple after school? （彼は放課後にどこでリンゴを食べますか？）
when	いつ	When does he eat an apple in the classroom? （彼はいつ教室でリンゴを食べますか？）
why	なぜ	Why does he eat an apple in the classroom after school? （なぜ彼は放課後の教室でリンゴを食べるのですか？）
which	どっち	Which is your apple? （どちらがあなたのリンゴですか？）
whose	だれのもの	Whose apple is this? （このリンゴは誰のものですか？）
how	どう	How does he eat an apple in the classroom after school? （彼は放課後の教室でどうやってリンゴを食べますか？）

Copyright 2026 マチ塾

some と any

肯定文では some、疑問文・否定文では any

※なにかを勧めたり、頼んだりするときは疑問文でもsomeを使うことがあります
Can I have some water?（お水をいただけますか？）
※肯定文でanyを使うと「どれでも好きなものを」という意味になります。
You can read any book here.（ここにある本ならどれでも読んでいいですよ）

数えられるもの

・私は何枚かのCDを持っています。

肯定文
～です

I have some CDs.

※CDは数えられるので複数形にします

・あなたはCDを持っていますか。

疑問文
～ですか？

Do you have any CDs?

Yes, I do.
No, I don't.

・私はCDを1枚も持っていません。

否定文
～ではない

I don't have any CDs.

数えられないもの

・私はいくらかのお金を持っています。

肯定文
～です

I have some money.

※お金は数えられないのでsをつけません

・あなたはお金を持っていますか。

疑問文
～ですか？

Do you have any money?

Yes, I do.
No, I don't.

・私はお金を少しも持っていません。

否定文
～ではない

I don't have any money.

Copyright 2026 マチ塾

数や量を聞く表現

・How many ~? ＝ 何個の～？
・How much ~? ＝ どれくらいの～？

数（個数）を聞く例文

※人数や個数などの数えることができるもの（可算名詞）につかいます

・あなたはCDを持っていますか。

Do you have any CDs?

・あなたは何枚のCDを持っていますか。

How many CDs do you have?

※How many の後ろの動詞は複数形にします

・あなたは何匹の犬を飼っていますか。

How many dogs do you have?

量や程度を聞く例文

※分量やお金などの数えることができないもの（不可算名詞）につかいます

・あなたはお金をもっていますか。

Do you have any money?

・あなたはどれくらいお金をもっていますか。

How much money do you have?

・あなたは毎日どれくらいお水を飲みますか。

How much water do you drink every day?

Copyright 2026 マチ塾

How ~? の表現

＝　値段・年れい・長さ・数などをたずねる言い方

表現	意味	例文
How much ~?	いくらですか（値段）	How much is this cap? — It's 500 yen.
How old ~?	何才ですか（年れい）	How old are you? — I'm thirteen.
How long ~?	どのくらい長い（長さ・期間）	How long is this bridge?
How tall ~?	どのくらい高い（身長・高さ）	How tall are you?
How many ~?	いくつ（数）	How many books do you have?
How about ~?	～はどうですか	How about you?

Copyright 2026 マチ塾

三単現のS

主語が三人称単数で、時制が現在形のとき、動詞にSをつける

主語がIとyou以外の単数形のとき
（例）She, He, This, That, Ken…

三人称単数現在形のSの付け方	原形	三単現の形
単語の最後にsをつける	play like want	plays likes wants
子音字+y で終わる単語は yをiにかえてesをつける	study try carry	studies tries carries
s, z, o, x, ch, shで終わる単語は esをつける	wash watch go	washes watches goes
不規則な変化	have	has

Copyright 2026 マチ塾

三単現のS

主語が三人称単数で、時制が現在形のとき、動詞にSをつける

主語がIとyou以外の単数形のとき
（例）She, He, This, That, Ken…

主語が you の文

あなたはサッカーをします。　You play soccer.

主語を He に書き換えると…

主語が He の文

肯定文 ～です	彼はサッカーをします。	He plays soccer.
疑問文 ～ですか？	彼はサッカーをしますか。	Does he play soccer? Yes, he does. No, he doesn't.
否定文 ～ではない	彼はサッカーをしません。	He doesn't play soccer.

※Does / doesn't を使うときは、動詞を原形に戻します（× Does he plays ~?）

Copyright 2026 マチ塾

一般動詞の過去形

＝　動詞にedをつけます
＝　～しました

一般動詞の過去形の作り方	原形	過去形
単語の最後にedをつける	play watch want	played watched wanted
eで終わる単語は、 dをつける	like use live	liked used lived
〈短母音＋子音字1字〉で終わる単語は 子音字を重ねてedをつける	stop drop chat	stopped dropped chatted
子音字＋yで終わる単語は yをiに変えてedをつける	study try carry	studied tried carried
不規則な変化	go make take	went made took

Copyright 2026 マチ塾

一般動詞の過去形

＝　～しました

現在形

彼はサッカーをします。　He plays soccer.

過去の内容に書き換えると…

過去形

肯定文 ～です	彼は昨日サッカーをしました。	He played soccer yesterday.
疑問文 ～ですか？	彼は昨日サッカーをしましたか。	Did he play soccer yesterday? Yes, he did. No, he didn't.
否定文 ～ではない	彼は昨日サッカーをしませんでした。	He didn't play soccer yesterday.

※Did / didn't を使うときは、動詞を原形に戻します（× Did he plays ~?）

Copyright 2026 マチ塾

不規則動詞 ＝ edをつけずに形が変わる一般動詞

原形	意味	過去形
go	行く	went
come	来る	came
get	手に入れる	got
have	持っている	had
do	する	did
say	言う	said
see	見る	saw
make	作る	made
take	取る	took
eat	食べる	ate
give	与える	gave
write	書く	wrote
read	読む	read

※readは形は変わりませんが、発音が「リード」→「レッド」に変わります

Copyright 2026 マチ塾

was と were

主語によって、be動詞の過去形を使い分けます

was

主語が I のとき　＝　was

・私は忙しかったです。	I was busy.
・私は幸せでした。	I was happy.
・私は公園にいました。	I was in the park.

were

主語が you のときと、主語が複数のとき　＝　were

・あなたは幸せでした。	You were happy.
・ケンと私は幸せでした。	Ken and I were happy.
・彼らは公園にいました。	They were in the park.

was

主語が「I」と「you」以外の1人（1つ）のとき　＝　was

・彼は忙しかったです。	He was busy.
・ケンは幸せでした。	Ken was happy.
・彼女は公園にいました。	She was in the park.

Copyright 2026 マチ塾

be動詞の過去形

・am と is → was
・are → were

＝ ～でした / ～にいました

現在形

あなたは幸せです。 You are happy.

過去の内容に書き換えると…

過去形

肯定文
～です

あなたは幸せでした。 You were happy.

疑問文
～ですか？

あなたは幸せでしたか。 Were you happy?

Yes, I was.
No, I wasn't.

否定文
～ではない

あなたは幸せではありませんでした。 You weren't happy.

Copyright 2026 マチ塾

ing形の作り方

＝　進行形などで使う「動詞＋ing」の形

ing形の作り方	原形	ing形
そのままingをつける	play read study	playing reading studying
eで終わる単語は、 eをとってingをつける ※eeで終わる単語はそのままingをつける （例）see → seeing、agree → agreeing	make use have	making using having
〈短母音＋子音字1字〉で終わる単語は 子音字を重ねてingをつける	run swim sit	running swimming sitting
ieで終わる単語は、 ieをyにかえてingをつける	die lie	dying lying

Copyright 2026 マチ塾

現在進行形

be動詞　＋　～ing　＝　～しているところ（最中）です

現在形の例文

You　have　breakfast.　　あなたは朝食を食べます。

※現在形には「普段朝食を食べている」という意味があります
※haveは「食べる」の意味のときだけ進行形にできます（「持っている」の意味では進行形にしません）

「今まさに食べている最中感」を出したいときに 現在進行形 を使います

肯定文
～です

あなたは　今　朝食を食べているところです。

You　are　having　breakfast　now.

疑問文
～ですか？

あなたは　今　朝食を食べているところですか。

Are　you　having　breakfast　now?

Yes, I am.

No, I'm not.

否定文
～ではない

あなたは　今　朝食を食べているところではありません。

You　aren't　having　breakfast　now.
(are not)

Copyright 2026 マチ塾

過去進行形

be動詞(過去形)　＋　～ing　＝　～していました

過去形の例文

You　had　dinner.　　あなたは夕食を食べました。

「過去のある時点で食べている最中だった感」を出したいときに
過去進行形　を使います

昨夜７時　あなたは　夕食を食べていました。

肯定文
～です

You　were　having　dinner　at　7　last　night.

昨夜７時　あなたは　夕食を食べていましたか。

疑問文
～ですか？

Were　you　having　dinner　at　7　last　night?　　Yes, I was.
No, I wasn't.

昨夜７時　あなたは　夕食を食べていませんでした。

否定文
～ではない

You　weren't　having　dinner　at　7　last　night.
(were　not)

肯定文・疑問文・否定文のルールまとめ（練習用）

Copyright 2026 マチ塾

		be動詞を使った文		一般動詞を使った文		canを使った文
		「＝」の役割	「存在」を表す	Do	Does	can
現在形	肯定文	あなたは幸せです。	彼は公園にいます。	あなたはサッカーが好きです。	彼はサッカーが好きです。	彼はピアノを弾くことができます。
	疑問文	あなたは幸せですか？	彼は公園にいますか？	あなたはサッカーが好きですか？	彼はサッカーが好きですか？	彼はピアノを弾くことができますか？
	否定文	あなたは幸せではありません。	彼は公園にはいません。	あなたはサッカーが好きではありません。	彼はサッカーが好きではありません。	彼はピアノを弾くことができません。
過去形	肯定文	あなたは幸せでした。	彼は公園にいました。	あなたはサッカーが好きでした。	彼はサッカーが好きでした。	※canの過去形 could は中2で学習します
	疑問文	あなたは幸せでしたか？	彼は公園にいましたか？	あなたはサッカーが好きでしたか？	彼はサッカーが好きでしたか？	
	否定文	あなたは幸せではありませんでした。	彼は公園にいませんでした。	あなたはサッカーが好きではありませんでした。	彼はサッカーが好きではありませんでした。	

肯定文・疑問文・否定文のルールまとめ

Copyright 2026 マチ塾

		be動詞を使った文		一般動詞を使った文		canを使った文
		「＝」の役割	「存在」を表す	Do	Does	can
現在形	肯定文	あなたは幸せです。 You are happy.	彼は公園にいます。 He is in the park.	あなたはサッカーが好きです。 You like soccer.	彼はサッカーが好きです。 He likes soccer.	彼はピアノを弾くことができます。 He can play the piano.
	疑問文	あなたは幸せですか？ Are you happy? Yes, I am. No, I'm not.	彼は公園にいますか？ Is he in the park? Yes, he is. No, he isn't.	あなたはサッカーが好きですか？ Do you like soccer? Yes, I do. No, I don't.	彼はサッカーが好きですか？ Does he like soccer? Yes, he does. No, he doesn't.	彼はピアノを弾くことができますか？ Can he play the piano? Yes, he can. No, he can't.
	否定文	あなたは幸せではありません。 You aren't happy.	彼は公園にはいません。 He isn't in the park.	あなたはサッカーが好きではありません。 You don't like soccer.	彼はサッカーが好きではありません。 He doesn't like soccer.	彼はピアノを弾くことができません。 He can't play the piano.
過去形	肯定文	あなたは幸せでした。 You were happy.	彼は公園にいました。 He was in the park.	あなたはサッカーが好きでした。 You liked soccer.	彼はサッカーが好きでした。 He liked soccer.	※canの過去形 could は中2で学習します
	疑問文	あなたは幸せでしたか？ Were you happy? Yes, I was. No, I wasn't.	彼は公園にいましたか？ Was he in the park? Yes, he was. No, he wasn't.	あなたはサッカーが好きでしたか？ Did you like soccer? Yes, I did. No, I didn't.	彼はサッカーが好きでしたか？ Did he like soccer? Yes, he did. No, he didn't.	
	否定文	あなたは幸せではありませんでした。 You weren't happy.	彼は公園にいませんでした。 He wasn't in the park.	あなたはサッカーが好きではありませんでした。 You didn't like soccer.	彼はサッカーが好きではありませんでした。 He didn't like soccer.	